

A グループ家庭集会報告

- 1.開催日 令和8年4月2日(木) 18:30~
2.場所 栃木市「とみ山」
3.出席者 堀越元樹、渡辺信治、和賀井健介、原裕一、早乙女雅彦

4.懇談内容

<会員増強について>

- ・堀越会長より是非女性会員の入会促進をとの意見あり、親睦旅行で京都に行った事と関連して料亭女将の入会等はその後の入会促進等にもつながるので良いのではないか。
- ・和賀井さん同級生の歯科医 湯本夏子(柳橋デンタルクリニック院長)さん
- ・柏崎会員のお嬢様

<継続事業について>

- ①堀越会長と早乙女より他の会員へロータリー財団地区補助金による支援活動について
次年度は「寺内崇幸杯争奪学童野球大会」への支援は中止し、栃木明德会への「あったかとしぎ体操」視聴のための映像機器(モニターテレビ、ブルーレイ等)の寄贈支援を行う旨につき説明
- ②足尾植樹参加は今年中止とした、費用もかかる事業なので栃木工業高校の生徒や教諭の方々の意見、要望等も踏まえてできれば次年度以降も行わない方向で考えたい
- ③団体や施設を対象とした支援活動(事業)
- | | | |
|-------------------|-------|----------------------------------|
| ・「小さな親切運動」作文発表、表彰 |] | あまり費用の掛からない事業と思われるので継続して良いのではないか |
| ・学悠館高校 勤労青力年表彰 | | |
| ・特別支援学校の犬とのふれあい交流 | | |
| ・特別養護老人ホームいぶきの里 | ————— | 出来るだけ費用をかけない方向で継続 |
| ・栃木工業高校インターアクト | ————— | 当クラブのメイン事業と思われるので費用は掛かっても継続 |
- 3校が合併した後はインターアウトクラブはどうなるか?
- ・ロータリー財団地区補助金を活用しての支援活動 ————— 補助金を活用できるクラブからの支出は10%(数万円)のため行うべき支援先はいくつでもあるのではないか